倫　理　綱　領

私たちは、創立の理念を常に大切にし、２１世紀が、知識創造・技術情報の時代、個（フラット化）とコミュニティの時代、グローバル化とローカル化の時代、要素還元手法と統合思考主義の時代、プロフィットとノンプロフィットなど、社会制度，技術・経済インフラに裏付けられた対立的コンセプトの顕著な世紀になるであろうことを認識し、優れた専門技術をもって企業法人活動を継続する努力を惜しみません。

『人口問題』、『環境と資源・エネルギー』及び『安全と安心』の３つは、２１世紀のキー・ワードといわれています。私たちは、地質・地盤情報をコア・コンテンツとして、それらを基盤的知識情報としつつ、その上位にある多面的で総合的な、そして有効な利・活用を極大化することにより、次世代に継承しなければならない多くの課題に積極的に取り組みます。わが国の地勢、地形・地質、歴史・文化的な諸特性を踏まえながらも、上記の対立的コンセプトに積極的に対峙することが、２１世紀の３つの大きなテーマに対面するうえで極めて重要との認識の上に立っています。

私たちは、これらのことと本倫理綱領とにより、お客様の信頼とご要望にお応えするとともに、目に見えない知識性をコアとする以上、自らを社会性の枠組みの中に律する努力を決して惜しみません。

■ 社会的な責任を果たすために

１．社会的使命の達成

私たちは、信をもってお客様に接し、業務を誠実に遂行することにより、企業法人としての社会的使命を果たします。

２．法令等の遵守

私たちは、業務に適用される全ての法令とその精神を守り、透明で公正な行動をとります。

３．環境保全事項

私たちは、自ずから自然に深く係わる立場を自覚し、環境との調和を考え、その保全に努めます。

■ お客様の信頼に応えるために

１．良質な商品の提供

私たちは、お客様のご要望をよく理解し、正確で的確に表現された知識技術情報商品を提供します。

２．中立性・独立性の堅持

私たちは、グローバルな経済社会の一員であることをよく自覚し、業務に関する他からの干渉を排し、お客様へのサービスを中核とした、中立で公正な判断ができる独立した立場を堅持します。

３．秘匿事項の保護

私たちは、お客様の利益を守るため個人情報をも含め業務遂行中に知り得た情報を秘匿・保護します。

４．事業遂行の心得

私たちは、アイデア・工夫・創造力を前提に、緻密かつ大胆な計画力と的確な判断力とをもってスピード感のある事業を遂行します。お客様に対するアフター・ケアと記録保存による事業継続性（ＢＣＭ）及び外部ネットワーク構築を大切にします。

■ 意識向上を図るために

１．自己責任原則の徹底

私たちは、常に自己を研鑽し、自らの行動に関しては、自己責任の原則の徹底を図ります。

２．知識創造・技術情報の向上

私たちは、知識創造と新技術情報の研究に努め、熱意と確信とをもって業務に取り組みます。

３．個人意識及び職業感の保持

私たちは、自らの尊厳と自らの職業に誇りと矜持を持って行動するとともに、業務にかかわる他の人々の名誉を尊重します。

2006 年 10 月 1 日

株式会社ジオ・コミュニケーションズ